

しく、過剰生産による一般農産物の落値、商價の暴落、米價の資本家的調節などにより生産費の回収さへ出来なく實に惨害を極めてゐる。然も吾國の零細農的經濟に伴ふ生産費の無調節から農産物價の低落を防ぐため、農民はより一層の收穫に焦る。そこで生産は一層過剰し、價格は益々低下せざるを得ない。茲に永久的農業恐慌の原因が伏在する。

5、インフレと爲替低落は多々紙幣物價の昂騰を招き、物價は現在戦前に比較して約四割五分も騰貴し殊に労働者の實質賃銀は極度に切り下げられてゐる。

6、~~多くして~~都市農村には失業者は充満し、勤勞民大衆の生活窮乏は益々しく、たのみに一般の購買力は激減し、國內市場は淤塞化しつつある。

7、以上の如く、日本<sup>資本</sup>主義、經濟は深刻な矛盾を内包してゐる。

而して現在の恐慌状態を打開すべくその基本的な趣向は今や獨占資本と國家權力の結合強化の過程にあり、別けても軍工業、化学工業其の他の軍裝産業は何れも半官半民にして、國家及び財團資本の統制下にあるではないか、この結合の目指すは國家資本主義トラストへの方向である。

雖然かくの如き獨占資本の命ずるインフレ政策は最早破綻の兆候を刷しつつある。

他方日滿經濟ブロックは既に軍事的意思を持つものにして、國內經濟發展の對照たり得ず寧ろ非生産的資本を養ふ軍事資本の泡張となつて財政難を促進するばかりでなく、政治的には國際紛争を誘引し脱中ソ聯、アメリカの對立を深め戦争<sup>機</sup>の導火線をなしてゐる。